

# UpToDate®

本資料を施設外の方と共有したり、公のインターネットサイトに掲載することはご遠慮ください。

## 施設契約者様向け資料

### UpToDateAdvanced基本操作マニュアル2023

貴施設はUpToDate Advanced契約施設です。

本書では、UpToDateが何か、主な操作方法等について簡単に説明しております。その他、施設外からアクセス可能なモバイルアプリもご利用いただけます。是非ご覧いただき、日々の診療にお役立て下さい。

ご不明な点がございましたら、以下までご連絡ください。

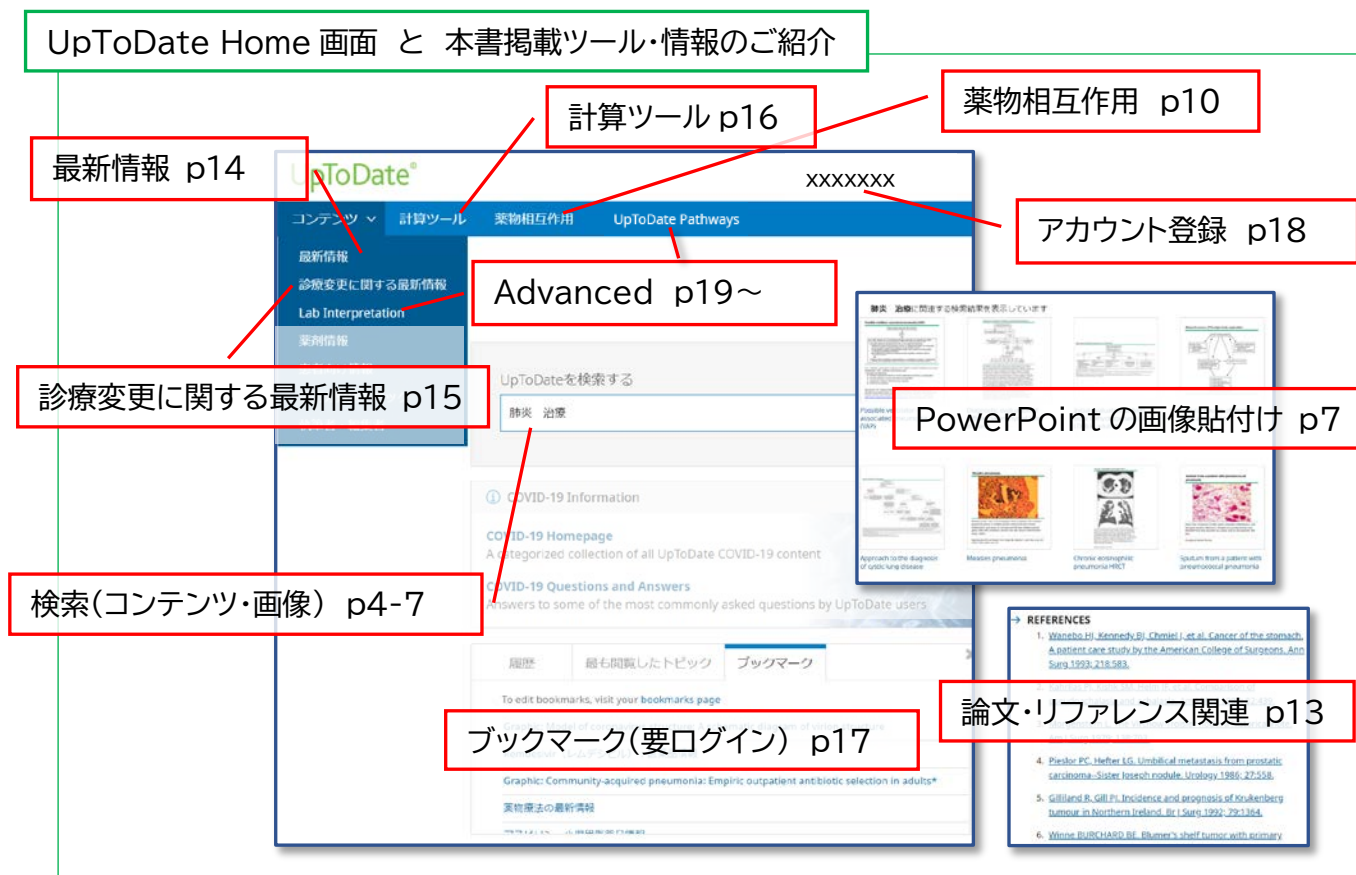
ウォルターズ・クルワー

UpToDate日本事務所 電話:03-5427-1930



- UpToDateの 医療コンテンツはエビデンスに基づいており7,400名以上の優れた医師からなる執筆陣によって常時更新されています。
- 25の専門領域に及ぶ格付けされた推奨治療法は迅速で確信ある意思決定を可能にします。
- 薬剤情報、薬物相互作用及び医療用計算機能を搭載しています。
- 「最新情報」や「診療変更に関する最新情報」は専門分野における最新の所見を提供します。
- 画像検索機能により、ご自身のプレゼンテーションで利用する資料を探すことが可能です。

はじめに：本書は、Wolters Kluwer 社の公式説明資料(リファレンスガイド)を補足するための資料です。本資料に利用されているコンテンツ情報は作成時のもので、仕様・機能をご案内させていただくためのものです。内容は随時更新されますので、実際の内容については、UpToDate の画面にてご確認ください。また、本資料を施設内 Web などでご掲示・ご展開いただく際は、施設内でのみ共有されるようご注意ください。



## 本書の目次

- |                                       |                               |     |
|---------------------------------------|-------------------------------|-----|
| 1. <a href="#">UpToDate について</a>      | UpToDate の概要説明                | p3  |
| 2. <a href="#">UpToDate 利用クイックガイド</a> | 検索や臨床トピックの説明                  | p4  |
| 3. <a href="#">画像検索とパワーポイントへの貼付け</a>  | 画像の PowerPoint 貼り付け           | p7  |
| 4. <a href="#">薬物相互作用</a>             | 薬の飲み合わせリスクの確認                 | p10 |
| 5. <a href="#">論文リスト</a>              | UpToDate が参考している有用エビデンスについて   | p13 |
| 6. <a href="#">最新情報</a>               | 各診療科の最新情報のサマリー                | p14 |
| 7. <a href="#">診療変更に関する最新情報</a>       | 影響が大きい・新しい推奨事項                | p15 |
| 8. <a href="#">計算ツール</a>              | 臨床現場用の計算機能                    | p16 |
| 9. <a href="#">ブックマーク</a>             | お気に入りトピックに素早くジャンプ             | p17 |
| 10. <a href="#">アカウント登録</a>           | 超簡易版 アカウント登録案内                | p18 |
| 11. <a href="#">UpToDateAdvanced</a>  | Pathways と Lab Interpretation | p20 |

# 1. UpToDate について \*2022年1月時点の情報を基にしています。

UpToDate とは、各分野の世界中の専門医で構成される執筆陣が、自身の臨床経験と最新文献の臨床情報を統合し、エビデンスに基づく最善の診療指針をまとめた、臨床意思決定支援ツールです。

入手し得る最良のエビデンスに基づいたグローバルスタンダードの情報が日々の診療を支援し、情報収集にかかる時間を短縮します。個別疾患の基礎知識・背景から、詳細な治療方法まで、包括的かつ実用的な情報が得られる為、熟練医から研修医、薬剤師、看護師に至るまで、幅広く医療従事者の皆様に活用されています。

世界 38,800 以上の施設、191 か国以上で採用され、200 万人を超える方々が UpToDate を利用しています。日本でも既に 750 以上の施設でご導入いただいております。採用施設では、患者ケア、合併症、死亡率、教育効果などに統計的な有意性があることが、研究で報告されています。



(概要動画は <https://bit.ly/3eXieQN> か 右の QR コードから)

臨床現場の疑問解決・EBM の実践のほか、プレゼンテーション資料を簡単に作成できる機能、薬物相互作用を調べるツール、論文執筆の際に有用な機能が揃っていますので、是非ご利用下さい。



## 契約施設内からのアクセス方法:

インターネット閲覧可能な PC のブラウザを開き「<https://www.uptodate.com/contents/search>」にアクセスして下さい。(お客様によって、接続環境が異なる場合がございます。)

## 契約施設外からのアクセス方法 (UpToDate Anywhere のお客様限定):


重要: 予めアカウント登録(無料)を行い、ログイン用の Username と Password を設定いただく必要があります。アカウント登録について、本紙の「アカウント登録(p18)」か、別紙の「登録ガイド(公式資料)」をご覧ください。

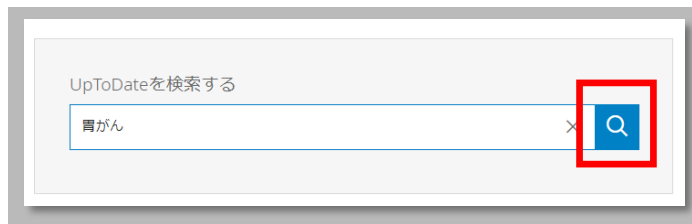
1. PC のブラウザを開き「<https://www.uptodate.com/login>」にアクセスすると、以下の画面が表示されます。
2. 登録した Username と Password でログインして頂けます。

## 2. UpToDate 利用クイックガイド

臨床上の疑問を**検索**します


\*スマホアプリでは  
日本語音声入力が可能です！

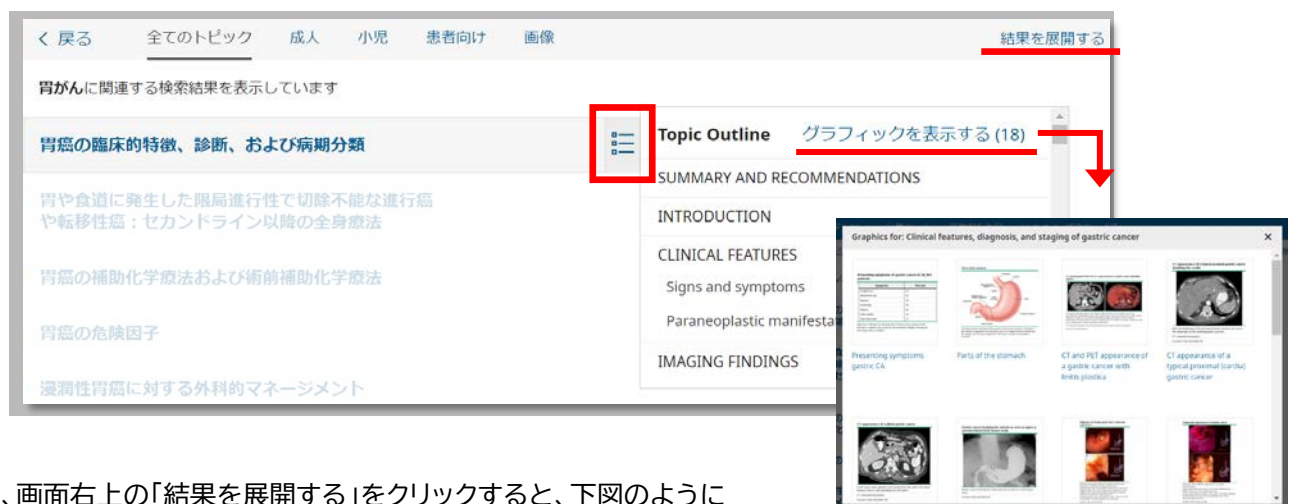
1. Home 画面にある検索ボックスに検索ワードを入力して、 をクリックします。  
(病名、症状、薬品・薬剤名、手技名、検査用語、略語など、様々なキーワードに対応しています。複数語を入れる場合は、その間にスペースを入れてください。日本語で検索できますが、コンテンツは英語で表示されます。)



2. 検索結果画面の上部には、以下のフィルターが付いており、それぞれをクリックすることで検索結果を更に絞り込むことが可能です。選択されているフィルターには下線が入っています。初期設定では「全てのトピック」が選択されており UpToDate の全コンテンツの中から検索結果が表示されます。



3. これらのフィルターの下には、入力したキーワードに**関連性が高い順**にコンテンツのタイトルが表示されます。各タイトルの上にマウスポインタを合わせると  が表示され、そこにポインタを当てると、Topic Outline や関連画像への直接リンクが表示され、内容を素早く把握することができます。



また、画面右上の「結果を展開する」をクリックすると、下図のように各トピックにてよく閲覧されている項目が表示されます。



4. ここでは上記の「胃癌の臨床的特徴、診断、および病期分類」をクリックしてみます。タイトルをクリックすると、トピックが開きます。これらの文章トピックは 12,000 以上あり、全て同じレイアウトになっています。

**左側** Outline(見出し):  
クリックするとその項目までジャンプします

**右側** 本文:  
臨床現場で役に立つコンテンツがコンパクトにまとまっています

**左側** Outline(見出し):  
クリックするとその項目までジャンプします

**右側** 本文:  
臨床現場で役に立つコンテンツがコンパクトにまとまっています

↑ 右側が最終更新日、左側が関連する主要ジャーナルの確認月です  
\*更新日から時間が経過していても、左側の確認月で最新情報が加味されていることを確認することができます

文章内検索機能

種別印刷、PDF  
保存が可能

文字サイズ変更

gastric cancer 検索

CME(生涯教育  
認定単位)申請用

知人への転送

ブックマーク:  
P17 参照

5. 画面左上の Summary & Recommendations をクリックすると、トピックの要約をご覧いただくと、内容を素早く把握できます。ここには GRADE システムを用いて格付けされた推奨治療法が追記されている場合があります。併せて現場での意思決定にお役立て下さい。

The screenshot shows a web interface for clinical guidelines. On the left is a 'Topic Outline' sidebar with a red box around the 'SUMMARY AND RECOMMENDATIONS' link. Below it is a yellow box with the text '参考: Summary のみ等トピックにより異なります'. The main content area on the right contains three bullet points. The first bullet point has a red box around the text '(Grade 2C)'. The text in the main area discusses treatment recommendations for patients with dMMR/MSI-H tumors, mentioning nivolumab, pembrolizumab, and chemotherapy options.

格付けについての詳細は以下のサイト(英語)をご参照下さい。

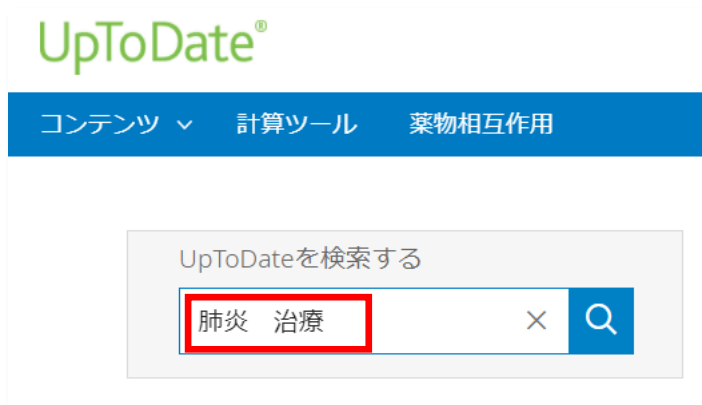
<https://www.uptodate.com/ja/home/grading-guide>

### 3. 画像検索と PowerPoint への貼付け

学会発表、講義、各種会議用のプレゼンテーション用資料を簡単に作成

UpToDate には 36,000 を超える画像(図、表、アルゴリズム、イラスト、写真など)や動画があり、画像を PowerPoint のスライドとして出力する機能があります。各臨床トピックにも多くの画像リンクが付いています。ここでは Home 画面からの画像検索を紹介します。

1. Home 画面の検索ページにて、キーワードを入力します。



2. 検索結果画面が表示されます。上部フィルターから、「画像」を選択します。



3. 検索ワードに関連する画像が表示されます。PowerPoint に出力したい画像をクリックします。



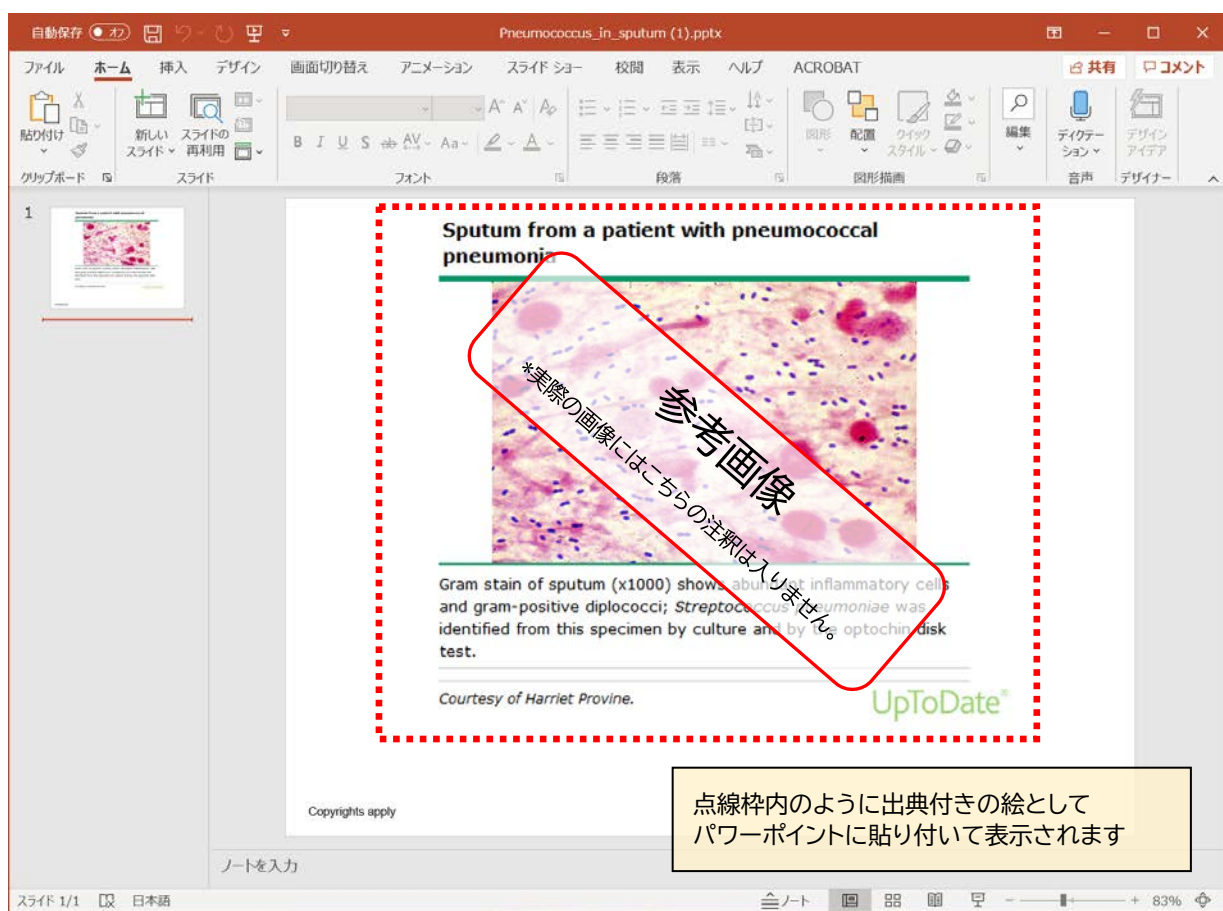
4. 拡大版が表示されますので、ウィンドウの左上にある「Export to PowerPoint」をクリックします。



5. PowerPoint のスライドとしてダウンロードできます。



原則として、UpToDate の画像は、出典付きの状態、アカデミック目的(院内・学内の勉強会や授業、医学学会、市民・患者向け説明会等)のプレゼン資料としてご利用いただけますが、ネットなどで公に公開したり、出版されるもの場合には、許可が必要になります。詳細な要件に関しては、直前の「4」番の画面にある各画像の「フィードバック」ボタンから編集部にお問い合わせいただくか、以下の関連サイトをご参照下さい。



教育者向け補足情報のサイト(英語)をご参照下さい。

<https://www.wolterskluwer.com/en/solutions/uptodate/resources/educator-resources>

## 4. 薬物相互作用を調べることができます。

薬を処方する際など、医薬品や薬草間の相互作用を素早く確認できます。(姉妹製品 Lexicomp®と提携)

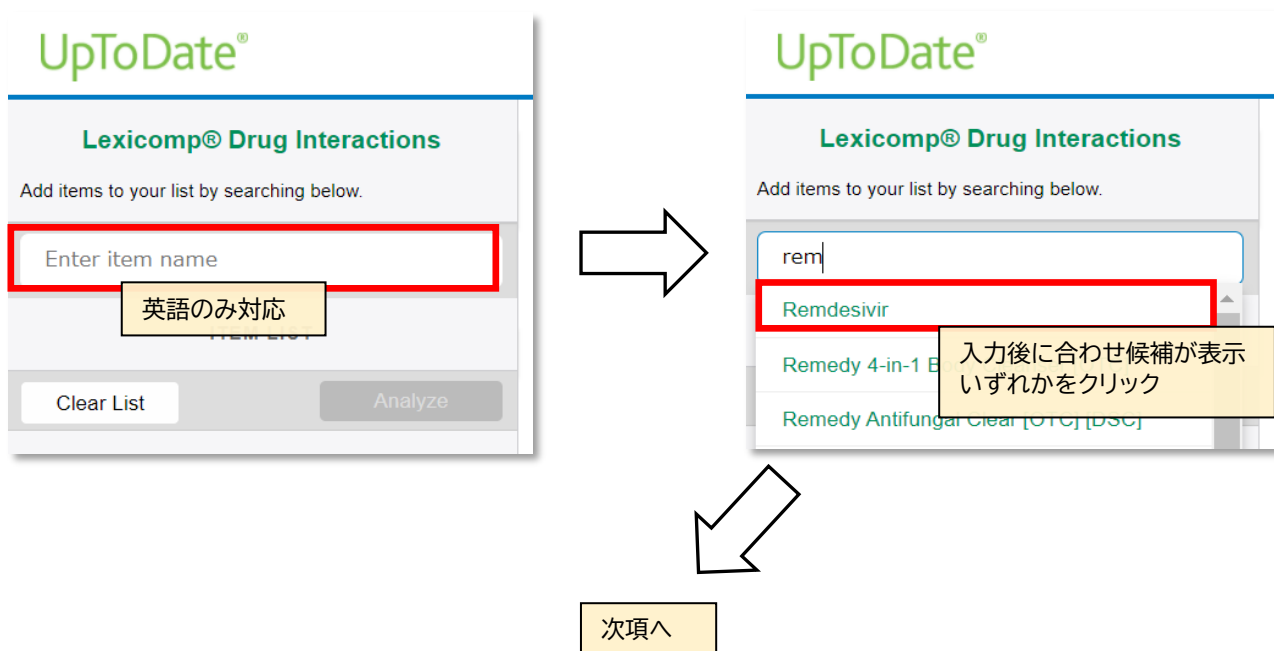
※UpToDate 内の薬剤情報は、UpToDate の姉妹製品である Lexicomp から提供を受けています。UpToDate 上で見られる Lexicomp の薬剤情報は、米国 FDA 基準になりますので、予めご了承ください。

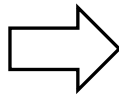
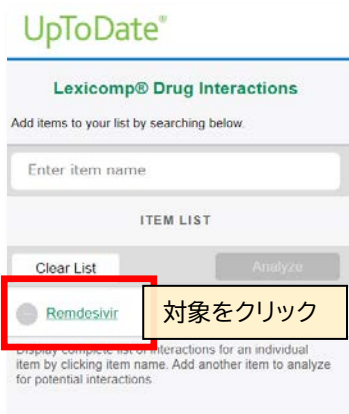
1. 画面左上の「薬物相互作用」リンクをクリックします。



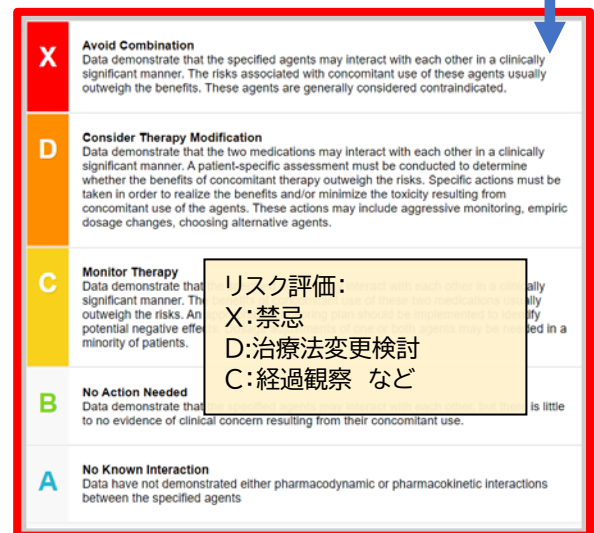
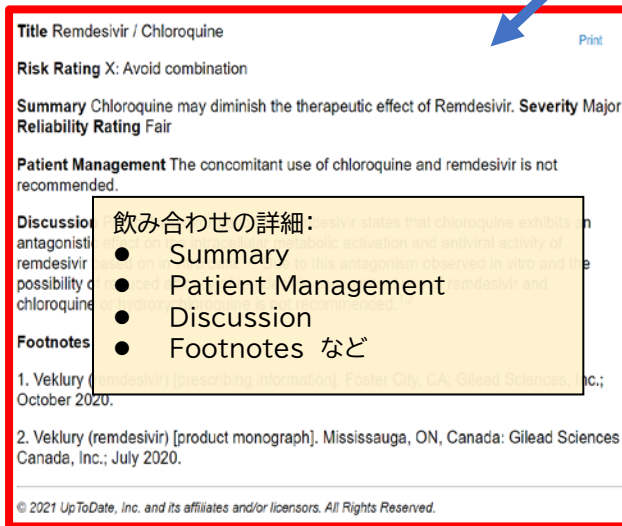
2. 画面左上のボックスに、薬剤・薬草名を入力します。(半角の英数字でご入力下さい。)

入力を始めると検索候補が表示されますので、クリックするとボックスの下にある ITEM LIST に追加されます。ITEM LIST に追加された薬剤・薬草名をクリックすると、その薬剤と他の薬剤・薬草との飲み合わせ結果一覧が表示されます。それぞれの結果(緑文字)をクリックすると、詳細な情報が確認していただけます。





画面右上の評価リストの右下の矢印にポインターを当てると、詳細説明が表示されます。



3. ITEM LIST に薬剤・薬草を複数入れ、「Analyze」(分析)ボタンをクリックすると、相互作用がある組み合わせとリスク評価が画面右側に表示されます。分析結果をクリックすると、前項のように詳細情報(概要や患者管理についてなど)が表示されます。

UpToDate® Lexicomp® Drug Interactions

Add items to your list by searching below.

Enter item name

ITEM LIST

Clear List Analyze

Avastin  
SORAfenib  
Grapefruit Juice

Display complete list of interactions for an individual item by clicking item name.

NOTE: This tool does not address chemical compatibility related to I.V. drug preparation or administration.

Drug Interactions Feedback

Avoid combination (X), Monitor therapy (C), No known interaction (A), Consider therapy modification (D), No action needed (B)

1 Result

SORAfenib Avastin (Bevacizumab)

DISCLAIMER: Readers are advised that decisions regarding drug therapy must be based on the independent judgment of the clinician, changing information about a drug (eg, as reflected in the literature and manufacturer's most current product information), and changing medical practices.

Title SORAfenib / Bevacizumab

Risk Rating C: Monitor therapy

Summary Bevacizumab may enhance the adverse/toxic effect of SORAfenib. Specifically, the risk for hand-foot skin reaction may be increased. **Severity Moderate Reliability Rating Good**

Patient Management Monitor patients closely for the development of hand-foot skin reaction (HFSR) during combination therapy with sorafenib and bevacizumab as the incidence and severity of this adverse event may be greater when

Discussion A sorafenib plus common with grade (grade study of patie HFSR was sig

The mechanis VEGF (vascul kinase inhibito may be respo

Footnotes

1. Azad NS, Aragon-Ching JB, Dahut WL, et al. Hand-foot skin reaction increases with cumulative sorafenib dose and with combination anti-vascular endothelial growth factor therapy. *Clin Cancer Res.* 2009;15(4):1414-1416. [PubMed 19228742]

2. Chloorean EG, Perkins SM, Strother RM, et al. Phase I, pharmacogenomic, drug-interaction study of sorafenib and bevacizumab in combination with paclitaxel in patients with advanced refractory solid tumors [published online August 26, 2020]. *Mol Cancer Ther.* Doi: 10.1158/1535-7163.MCT-20-0277. [PubMed 32847873]

飲み合わせの詳細:

- Summary
- Patient Management
- Discussion
- Footnotes など

更ここから PubMed に飛び、参照リファレンスの Abstract の確認が可能です

## 5. 引用されている**厳選された論文リスト**は、現在入手可能な最も質が高いエビデンス(論文)を短時間で把握したり、論文執筆の際にも役立ちます。

PubMed や医中誌で検索をかけると何千・数万件の検索結果が表示され、論文の質も玉石混淆です。UpToDate では、各科の執筆者・編集者が、現在入手可能な最良のエビデンスを引用してコンテンツを作成していますので、UpToDate の各トピックにある REFERENCES のリストは、今後のご自身の論文作成時の参考にしていただけます。

1. トピックを開き、画面左側の Topic Outline(見出し)を中ほどまでスクロールすると、「REFERENCES」のリンクがあります。クリックすると、画面右側に参考文献リストが表示されます。下線は、リンクを示しており、Medline の Abstract や、PubMed の Abstract に飛ぶことができます。ここでは、2 つ目のリファレンスをクリックしてみます。

UpToDate® 新型コロナウイルス 後遺症

Coronavirus disease 2019 (COVID-19): Evaluation and management of adults following acute viral illness

novel coronavirus sequ... 検索

Resource allocation  
Infection precautions  
Tracheostomy care and weaning  
Venous thromboembolism prophylaxis  
RETURN TO WORK OR EXERCISE  
SOCIETY GUIDELINE LINKS  
INFORMATION FOR PATIENTS  
SUMMARY AND RECOMMENDATIONS

REFERENCES

1. Carli A, Bernabei R, Landi F, Gemelli Against COVID-19 Post-Acute Care Study Group. Persistent Symptoms in Patients After Acute COVID-19. *JAMA* 2020; 324:603.

2. Barman MP, Rahman T, Bora K, Borgohain C. COVID-19 pandemic and its recovery time of patients in India: A pilot study. *Diabetes Metab Syndr* 2020; 14:1205. **クリックすると Medline へ**

3. Prescott HC, Angus DC. Enhancing Recovery From Sepsis: A Review. *JAMA* 2018; 319:62.

4. Xiong Q, Xu M, Li J, et al. Clinical sequelae of COVID-19 survivors in Wuhan, China: a single-centre longitudinal study. *Clin Microbiol Infect* 2021; 27:89.

2. クリックすると Medline の抄録と PubMed へのリンクが表示されます。

Medline @ Abstract for Reference 2 of 'Coronavirus disease 2019 (COVID-19): Evaluation and management of adults following acute viral illness'

2 PubMed

COVID-19 pandemic and its recovery time of patients in India: A pilot study. Barman MP, Rahman T, Bora K, Borgohain C. *Diabetes Metab Syndr*. 2020;14(5):1205. Epub 2020 Jul 9.

BACKGROUND AND AIMS: Covid-19 virus started from Wuhan, China and has brought the world down to its knees. It has catapulted as a venomous Covid-19 situation in India.

RESULTS: From the results of the study, it is found that the average recovery time of patients belonging to different age groups is also not statistically significant. Only 4% of the patients get cured after 10 days of treatment. The recovery time of patients belonging to different age groups is also not statistically significant.

CONCLUSION: This information on recovery time of Covid-19 patients will help in the management of the Covid-19 situation in India.

AD  
PMID: 32673841

\*Linkresolver ライセンスをお持ちのご施設は、UpToDate に申請していただくと、この画面に同リンクを付けることが可能です

「PubMed」もしくは「PMID (PubMed ID)」をクリックすると PubMed の Abstract のページに進みます

National Library of Medicine  
National Center for Biotechnology Information

PubMed.gov 32673841

Found 1 result for 32673841

Diabetes Metab Syndr: Sep-Oct 2020;14(5):1205-1211. doi: 10.1016/j.dsx.2020.07.004. Epub 2020 Jul 9.

COVID-19 pandemic and its recovery time of patients in India: A pilot study

Manish Pratik Barman<sup>1</sup>, Toufiqur Rahman<sup>2</sup>, Kishoranjay Bora<sup>3</sup>, Chandan Borgohain<sup>3</sup>

Affiliations → expand  
PMID: 32673841 PMCID: PMC7343884 DOI: 10.1016/j.dsx.2020.07.004  
Free PMC article

Abstract

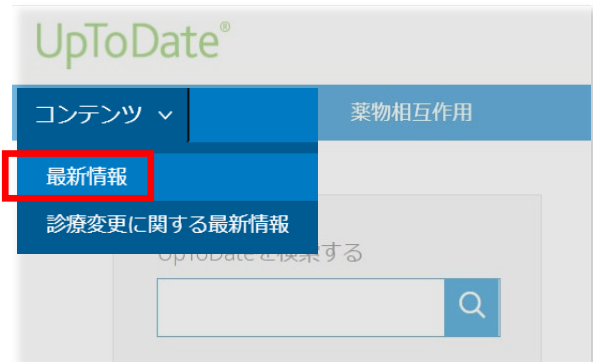
Background and aims: Covid-19 virus started from Wuhan, China and has brought the world down to its knees. It has catapulted as a venomous global phenomenon. This study focuses on the Covid-19 situation in India and its recovery time.

Method: The study period is from March 1, 2020 to April 25, 2020. A random sample of 221 individuals found positive with Covid-19 from March 1, 2020 to 31st March is included in the study which is followed up April 25, 2020. There is a male preponderance in the sample with 60% of the Covid-19 patients being male and about 34% being female. Kaplan-Meier Product Limit estimator, Kaplan-Meier survival curve and Log-rank test are used to analyze the recovery time of Covid-19 patients.

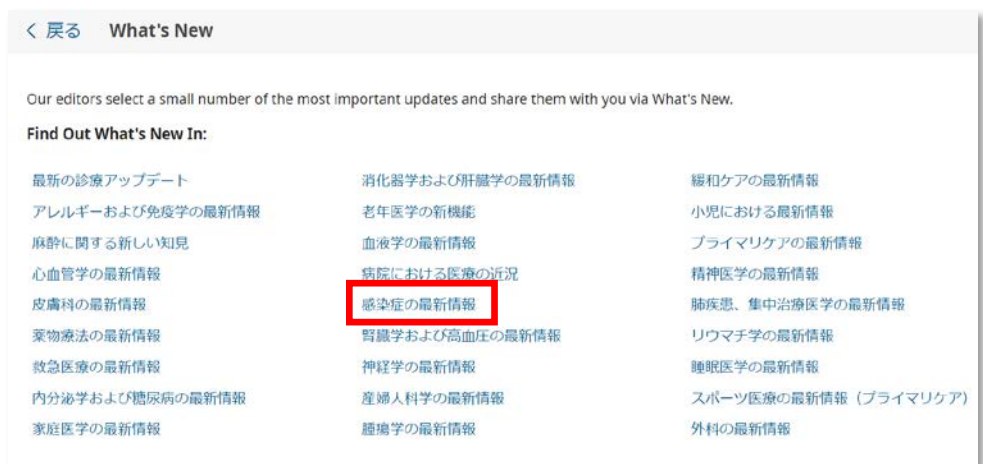
## 6. 最新情報を確認し、ご自身の専門分野の最新重要情報を素早くチェック。

各専門領域の直近半年に追加された臨床コンテンツの中で執筆陣が重要だと考えるコンテンツを紹介。1つの最新情報が、約3-4行程度で読み易く書かれています。引用元の最新論文のAbstractなどを素早く確認できます。

1. 画面左上の「コンテンツ」をクリックし、その下にある「最新情報」をクリックします。



2. 各診療科名が表示されます。ご関心がある分野をクリックします。  
ここでは、**感染症の最新情報**をクリックしてみます。



3. 各診療科の最新情報のサマリーを確認することができます。

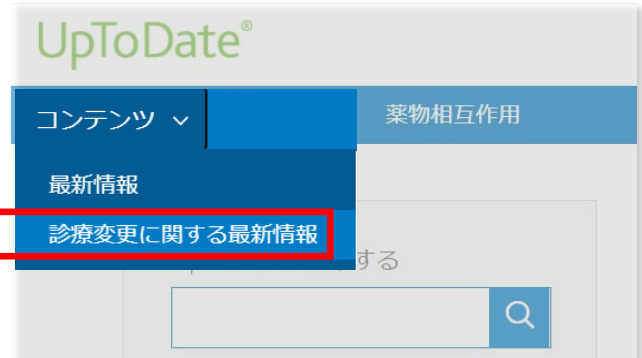
各専門領域のサブカテゴリーのアルファベット順におおよそ並んでいます

補足: 右上のブックマーク登録がおすすめです！次回、Home画面からすぐに確認でき、重要なアップデートの有無も確認可能です(詳細は p17)

## 7. 特にインパクトが大きな情報を**診療変更に関する最新情報**として提供

診療変更に関する最新情報(Practice Changing Updates)は、最新のエビデンスや知見に基づき、従来の診療・診断方法などを変更する可能性があると予想される事項についてまとめて書かれています。常時、閲覧トップ 10 に入るほどの人気のトピック。直近約 1 年分、領域関係なく新しいものから順に掲載しています。

1. 画面左上の「コンテンツ」をクリックし  
「診療変更に関する最新情報」をクリックします。



2. すると、次のように「診療変更に関する最新情報」の画面が表示されます。

直近 1 年分、分野別関係なく、最新のものから時系列に表示されています

補足: 右上のブックマーク登録がおすすめです！次回、Home 画面からすぐに確認でき、重要なアップデートの有無も確認可能です(詳細は p17)

各サマリーには、推奨事項と格付けが記されています。添えられているエビデンスと共に、従来までの推奨事項との違いなどをご確認ください

## 8. 臨床現場で使える計算ツールも便利です

現在、約 200 種類の臨床計算ツールがあります(NIHSS スケール、クリアチンクリアランス、フレミングリスクスコア、SOFA、APACHE II、FIB-4、BSA(デュポア式、モステラー式)等)。スマートフォン用アプリからも利用できますので、病棟などでのご利用にも便利です。

1. Home 画面左上の「計算ツール」をクリックします。



2. 「View By Specialty」が選択されている場合(下図のように青字背景)、専門領域ごとに並んで表示されています。また、「Search Calculators」にキーワードを入力し、計算ツールを検索することも可能です。以下の例では、「NIHSS」と入力しています。

例:アレルギー・免疫分野に関する計算ツール

NIHSS のサンプル表示です  
項目にチェックを入れていくと、ポイントが確認できます



## 9. UpToDate のアカウントでログインするとブックマーク(お気に入り)登録が使えます

UpToDate 専用のアカウント(p18 で説明)でログインすると、文章トピック、画像、診療科別最新情報、診療変更に関する最新情報などをブックマーク登録することが可能です。ブックマークは、Home 画面で確認することができますので、気になるトピックや、重要な更新の素早い確認に役立ちます。

1. 登録方法: トピックや、画像の右上にある、リボンマークをクリックします。白色がブックマークされていない、オレンジ色がブックマークされている、ことをそれぞれ表しています。ブックマークされているものは Home 画面で確認していただくことが可能です。クリックをすると、該当の情報までジャンプします。

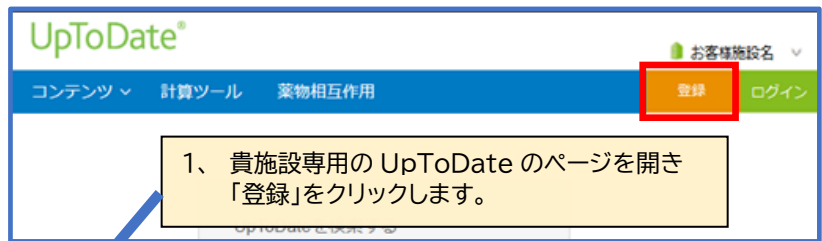


2. 「ブックマーク・利用履歴・最も閲覧したトピック」に対して重要なアップデートがある場合は、このようにタイトルの左側にオレンジ色のマークが付きます。これにより、ご自身が関心を寄せているコンテンツの更新を素早く把握することが可能です。(サンプルは履歴ですが、ブックマークでも同様に表示されます)



# 10. アカウント登録

ここでは、簡単に UpToDate 専用のアカウント作成・保持方法について紹介します。詳細については、別紙がありますので、弊社担当者にお申し付けください。



**アカウント入力フォーム:**  
入力方法など詳細は次項をご覧ください。

you work.

Already registered? Please [log in](#) with your UpToDate username and password.

First Name

Last Name

Email

→ この Email に  
確認コードが飛びます

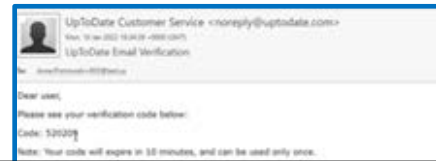
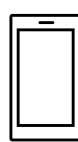
Create your username and password

Username

Password

Send Verification Code

2、必要事項を入力し、↓このボタンをクリックします。クリック後10分以内に手続きをして下さい。  
\*一部のメールシステム等では、クリック後受信までお時間を要する場合がございます。



4、入力フォームに戻り、下方にある「Verification Code」に確認コードを入力し「Submit Verification Code」をクリック。

Verification Code

Submit Verification Code

5、利用許諾にご同意いただける場合は、Accept を押してください。

購読と使用許諾契約書

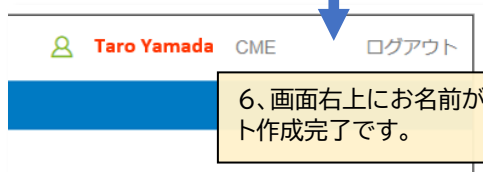
「Accept」ボタンをクリックすることにより、購読と使用許諾契約書の利用規約及びプライバシーポリシーを承認したものとみなされます。

Accept

Decline

View License

View Privacy Policy



**！ご注意！** アカウント作成後は、契約施設への在籍確認のため、定期的に、施設内からログインをしていただくことで(在籍が確認され)、その時点から3か月間、アカウントの利用が可能です(再認証といいます)。

再認証は、貴施設専用の UpToDate のページにある「ログイン」(右図参照)をクリックし、Username と Password を入力します。画面右上にお名前が出てきていれば完了です。それ以後、3か月間は、ご自身のアカウントを使って、契約施設外からアクセスが可能です。



# UpToDate® Anywhere アカウント登録補助シート

## アカウント登録画面

## 専門領域、職種、ユーザー名、パスワードについて

半角英数字文字でご入力下さい。郵便番号以外は全て必須です。

### Register for an UpToDate account

Make the most of your UpToDate experience. Register for an account and benefit from mobile access to our trusted clinical content. Plus, earn and redeem CME/CE/CPD credits while you work.

Already registered? Please [log in](#) with your UpToDate username and password.

お名前 (名)	<input type="text" value="Taro"/>
お名前 (姓)	<input type="text" value="Yamada"/>
メールアドレス (フリーメール・携帯メール可)	<input type="text" value="taro.yamada@wolterskluwer.com"/>
国	<input type="text" value="Japan"/>
郵便番号 (任意)	<input type="text" value="108-0073"/>
市区町村	<input type="text" value="Tokyo"/>

専門領域	<input type="text" value="Oncology"/>
職種	<input type="text" value="Physician"/>
ユーザー名	<input type="text" value="taro.yamada"/>
パスワード	<input type="password" value="*****"/>
パスワード (確認用)	<input type="password" value="*****"/>

右面をご参照下さい

- Create your username and password
- パスワードリール
- 8 to 24 characters
  - at least 1 uppercase letter
  - cannot match username
  - at least 1 number, or special character from the following set: `! " # $ % & ' ( ) * + =`

Send Verification Code

### 専門領域

研修医、薬剤師、看護師、医学生、検査技師の方など、該当しない場合は Other (その他) をお選び下さい

### 職種

- 医師: Physician
- 研修医: Resident
- 薬剤師: Pharmacist
- 看護師: Nurse
- 医学生: Medical Student
- 司書: Medical Librarian
- 検査技師、管理栄養士など: Other

### ユーザー名

- 6文字以上の長さ
- ありふれていない物 (他の方がお使いの場合は登録できません)
- 使える文字: 大文字、小文字、数字、特殊記号  
- \_ @ # \$ \* ! ( ) + =
- スペースは使えません

### パスワード

- 1) 大文字と2) 数字が特殊記号が、両方1字以上必要です
- 8文字以上の長さ
- ユーザー名と違うもの
- 使える文字: 大文字、小文字、数字、特殊記号  
- \_ @ # \$ \* ! ( ) + =
- スペースは使えません

### <良い例>

- ✓ Taroyamadal
- ✓ taroYamad@
- ✓ TARO-YAMADA12345 など

### <悪い例>

- ✗ tar0yamada (大文字が入っていない)
- ✗ tAroyamada (数字・特殊記号が入っていない)
- ✗ taroyamada (大文字も数字・特殊記号も入っていない)

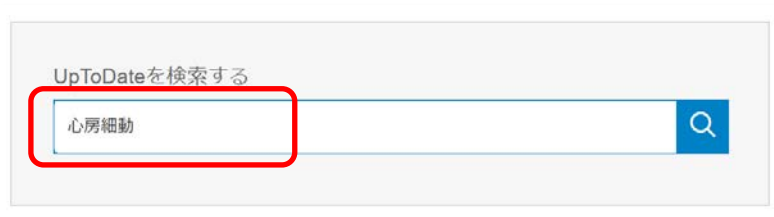
# 11. Advanced -Pathways-

UpToDate Advanced は、UpToDate と、「関連コンテンツ」のリンクからアクセスできる学会ガイドラインおよび文献の基礎的エビデンスから統合されたコンテンツにのみ基づくものです。ここで説明する UpToDate Pathways は、特定の臨床的質問に関連して適切な決定を下す支援をしてくれるインタラクティブなツールです。


(この説明資料では、機能をご紹介することに焦点を当てており、複数種類の Pathways のデータを利用しております。実際の画面とは異なる場合もありますので予めご了承ください。)

最初の検索画面からキーワードを入力します。(Pathways に関連するキーワードの入力が必要です)

\*リストからの選択は補足をご覧ください



検索の結果、Pathways が利用可能な場合は、右側の「クイックアクセスパネル」に表示されます

 は Pathways を表しています。



タイトルをクリックすると Pathways に移行します。  
最初に、該当の Pathways の利用対象、必要なテスト、除外項目、免責事項を確認の上、利用を開始していただきます



補足:画面上部の青いバーの「UpToDate Pathways」から一覧を表示させ、  
ご関心のある Pathways を選択することも可能です。



Pathways をクリックすると、次のメッセージが表示され、Pathways に移行します。



UpToDate® Pathways Search UpToDate

< Back Atrial fibrillation: Anticoagulation for adults with atrial fibrillation Print Authors & Editors Abbreviations

Last updated 06/Nov/2019

**Scope**

This UpToDate Pathway will help determine if an adult with atrial fibrillation (including short-duration paroxysmal atrial fibrillation) is likely to benefit from chronic oral anticoagulation and guide clinicians in the appropriate choice of an oral anticoagulant for a given patient.

Prior to initiating anticoagulation (if needed), baseline hematologic studies should be reviewed (prothrombin time/international normalized ratio [INR], activated partial thromboplastin time, and a complete blood count). If the baseline hematologic studies show thrombocytopenia or a coagulopathy, refer the patient urgently to hematology for evaluation and management.

[Required Tests](#) [Exclusions](#) [Disclaimer](#)

**Start Pathway**

最初に、該当の Pathways の利用対象、必要なテスト、除外項目、免責事項を確認の上、「Start Pathways」をクリックして利用を開始します

左側のフローチャートを操作するか、右側の Q&A に答えて、個々の経路を確定します。双方は連動しており、どのタイミングでも双方からの操作可能です

左側のフローチャートはドラッグにて画面を動かすことが可能です

Is the patient at risk for increased sensitivity to warfarin (eg, 2.5 mg) is appropriate for patients at risk for increased sensitivity to warfarin.

Yes  
 No

**Transition to warfarin and/or refer for anticoagulation management.**

Anticoagulation should not be stopped abruptly; for most patients, an overlap of 48 hours after starting warfarin is appropriate.

**Choose a management approach.**

- Discontinue DOAC and transition to warfarin
- Discontinue DOAC, transition to warfarin, and refer for subsequent anticoagulation management
- Refer for anticoagulation management
- Approach to anticoagulation other than the options provided

UpToDate トピックや医薬品情報への直接リンクもありません

confirm the appropriate dosing for a given patient.

Select an anti-pneumococcal beta-lactam (listed alphabetically by class). The choice among these beta-lactam agents depends on factors such as potential toxicities and drug interactions, cost, availability, and clinician familiarity with the medications. The higher doses listed are for patients with greater severity of illness.

- Ampicillin-sulbactam 3 g IV every six hours
- Cefotaxime 1 g IV every eight hours
- Cefotaxime 2 g IV every eight hours
- Ceftazidime 600 mg IV every 12 hours
- Ceftriaxone 1 g IV daily
- Ceftriaxone 2 g IV daily
- Ertapenem 1 g IV daily
- Beta-lactam at a dose or frequency other than the options provided
- Approach other than the options provided

Pathways を進めると、画面右下に「Related Content」が表示されます。

クリックすると、UpToDate の関連トピック・主要なガイドライン・患者教育情報等の情報に飛ぶことができます。

Related Content

**Related Content**

**Professional Topics**

- [Initial pharmacologic therapy of heart failure with reduced ejection fraction in adults](#)
- [Overview of the management of heart failure with reduced ejection fraction in adults](#)
- [Initial pharmacologic therapy of heart failure with reduced ejection fraction in adults](#)
- [Secondary pharmacologic therapy in heart failure with reduced ejection fraction \(HFrEF\) in adults](#)
- [Initial pharmacologic therapy of heart failure with reduced ejection fraction in adults](#)

**Society Guideline Links**

- [Society guideline links: Heart failure in adults](#)

**Patient Education**

- [Patient education: Heart failure \(The Basics\)](#)
- [Patient education: Heart failure \(Beyond the Basics\)](#)
- [Patient education: Heart failure with reduced ejection fraction \(The Basics\)](#)
- [Patient education: Medicines for heart failure with reduced ejection fraction \(The Basics\)](#)
- [Patient education: Coping with high drug prices \(The Basics\)](#)
- [Patient education: Coping with high drug prices \(Beyond the Basics\)](#)

また、Pathways で選択を進めると画面右下に「Review Assessment & Plan」が表示されます。これをクリックすると、これまでにご自身が選択した推奨事項、指示、処置内容や、関連する短縮用語(Abbreviations)等の確認、また、(Clinician Notes には)自身のメモ書きを入力することが可能です。そして「Copy Assessment & Plan to Clipboard」をクリックし、テキストファイル等に貼り付けることが可能です。\*UpToDate 上には保存されません。

Review Assessment & Plan

コピーには以下が含まれます：

- Pathways タイトル
- 指示や処置について
- 意思決定サマリー
- 完了した日時
- Pathways へのリンク (Pathways の Start 画面に飛びます)
- Pathways の固有の識別 ID (何の Pathways か)

The screenshot shows a window titled "Assessment & Plan" with a close button (X) in the top right corner. The content is organized into sections:

- Summary**
  - ✔ The patient's CHA<sub>2</sub>DS<sub>2</sub>-VASc score: ≥2.  
Estimated annual stroke risk: approximately 2.2 to 12 in 100.
  - The patient's HAS-BLED score: Not calculated.  
Estimated annual bleeding risk: Not calculated.
  - Warfarin preferred because of specific cardiac condition(s): No.
  - ✔ Anticoagulation is recommended for most patients with a CHA<sub>2</sub>DS<sub>2</sub>-VASc score of 2 or greater. However, not starting anticoagulation is a reasonable alternative for the rare patient who is at very high risk of major bleeding, for an informed patient who is particularly averse to bleeding risk, or for patients with short-duration paroxysmal atrial fibrillation.
- Abbreviations** (indicated by a blue arrow icon)
- Clinician Notes**
  - Enter an additional note to be added to the assessment and plan.

At the bottom right of the window is a button labeled "Copy Assessment & Plan to Clipboard".

\*補足： 一度「Copy Assessment & Plan to Clipboard」をクリックすると、以下のように表示されます。再度コピーする際には、こちらをクリックして下さい。

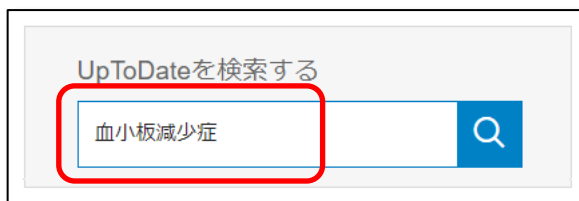
Copied. Copy again?




# Advanced -Lab Interpretation-

UpToDate Advanced は、UpToDate と、「関連コンテンツ」のリンクからアクセスできる学会ガイドラインおよび文献の基礎的エビデンスから統合されたコンテンツにのみ基づくものです。ここで説明する Lab Interpretation (以後 Lab I) は、異常な検査結果の解釈と次の手順の選択をすばやく支援するモノグラフを提供します。

最初の検索画面からキーワードを入力します。(Lab I に関連するキーワードの入力が必要です) \*一覧リストからの選択は補足をご覧ください



検索の結果、Lab I が利用可能な場合は、右側の「クイックアクセスパネル」に表示されます

 は Lab I を表しています。



UpToDate® 血小板減少

コンテンツ 計算ツール 薬物相互作用 UpToDate Pathways

戻る 血小板減少に関連する検索結果を表示しています

全てのトピック 成人 小児 患者向け 画像

原因不明の血小板減少症を有する成人に対するアプローチ

原因不明の血小板減少症が生じた小児へのアプローチ

小児における血小板減少症の原因

成人における免疫性血小板減少症 (ITP) : 臨床症状および診断

薬物誘発性免疫性血小板減少症

血小板減少症患者への抗凝固療法

ヘパリン起因性血小板減少症の臨床症状および診断

溶血性尿毒症症候群 (HUS)、血栓性血小板減少性紫斑病 (TTP)、またはその他の血栓性微血管障害症 (TMA) が疑われる患者に対するアプローチ

新生児血小板減少症 : 病因

"血小板減少" の関連情報

 Lab Interpretation: 成人の血小板数低値

Guidance for initial evaluation of an abnormal test result

Initial evaluation of low platelet count in adults\*

[View full size graphic](#)

タイトルをクリックすると Lab I に移行します

Lab I は次のような画面になります。

モノグラフの右側に追加の表とグラフィックが表示されます

画面左下には、素早く確認できるようにトピック概要や UpToDate 関連トピックへのリンクもあります

モノグラフを利用し、異常なテスト結果の意味、結果に影響を与える要因、次に何をすべきかをすばやく判断することが可能です

**IMMEDIATE ACTION**

Rapidly identify patients with thrombocytopenia and worrisome clinical findings, including:

- Bleeding and any of the following:
  - Severe thrombocytopenia (ie, platelet count <50,000/microL)
  - Use of antiplatelet agents or anticoagulants
  - Underlying coagulopathy (eg, liver disease)
- Need for an urgent/emergent procedure (eg, neurosurgery)
  - Platelet count <100,000/microL prior to higher-risk procedure
  - Platelet count <50,000/microL prior to lower-risk procedure
- Venous, arterial, or small-vessel thrombosis of any organ:
  - Heparin-induced thrombocytopenia (HIT)
  - Thrombotic microangiopathy (eg, thrombotic thrombocytopenic purpura [TTP], thrombotic microangiopathy [DITMA])

また、次にとるべき処置などについても簡単にまとめられており、臨床の現場で有効にご利用いただけます

補足:画面左上「コンテンツ」-「Lab Interpretation」から一覧を確認することも可能です。

UpToDate®

コンテンツ ▾

計算ツール

最新情報

診療変更に関する最新情報

Lab Interpretation

薬剤情報

患者向け情報

専門分野別トピック

執筆者・編集者

Search Lab Interpretation

#### CHEMISTRY LAB MONOGRAPHS

血清脂質異常: 成人の総コレステロール高値、HDLコレステロール低値、LDLコレステロール高値、中性脂肪高値のいずれか

肝機能検査の異常値: 成人のアルカリホスファターゼ高値、抱合型ビリルビン高値

成人のアラニンアミノトランスフェラーゼ (ALT) 高値またはアスパラギン酸・アミノ基転移酵素 (AST) 高値

成人のアルカリホスファターゼ高値

成人のアミラーゼ高値またはリパーゼ高値

成人の重炭酸イオン高値

成人のビリルビン高値

成人の血清尿素窒素高値

成人の脳性ナトリウム利尿ペプチド (BNP) 高値

# UpToDate<sup>®</sup>についての確認ポイント

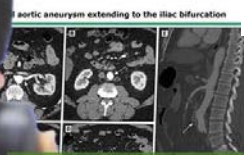
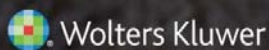
こちらがこの説明書のハイライトになります。  
是非ご確認ください。

- 臨床上の疑問を解消する回答が短時間に得られます
- 英語論文とは異なり、必要な個所を効率よく読めます
- 画像をパワポに貼付けて講演や会議で活用できます
- 重要な最新情報を要約(サマリー)で読めます
- 薬剤情報 (適応外使用、薬物相互作用、日本の未承認薬情報等)
- アカウント作成後は定期的に施設内からログインが必要です
- Pathwaysは最新の意思決定フローの確認に役立ちます
- Lab Interpretationは異常値の診断・対処に役立ちます

是非ご自身の専門領域に関して検索してみてください



UpToDate<sup>®</sup> 執筆陣は  
単に文献を要約するのではなく  
最新のエビデンスを  
患者治療に活かすことに重点を置いています。



UpToDate<sup>®</sup> は

医学ジャーナルの要約ではありません。  
現時点での最良の処置方法に  
最新の研究成果をどう反映させるかを  
じっくり吟味してコンテンツへの加筆を行っています。

ご不明な点がございましたら、以下までご連絡ください。  
ウォルターズ・クルワーUpToDate日本事務所  
電話:03-5427-1930